



発行責任者

原田 尚之

【校長室より】

『人生のS字曲線』

夏休みに入る直前の全校講話の内容の一部を紹介します。

成長というものがS字曲線(成長曲線)を描くことをご存知でしょうか？

時間の経過と、物事の成長・発展との関係を表す曲線です。

何かを始める時、最初はなかなか上達しませんが、知識や経験の量が、あるところを超えると急に上達のスピードが上がり、その後さらに加速します。勉強、スポーツ、ビジネス、あらゆることにこのS字曲線があります。

最初はどうもいかず、理解に苦しみますが、それをやり続けていくと、ある時急に、全体像が丸ごと理解できる瞬間がやってきます。すると、次の瞬間から新しい知識を容易に理解できるようになり、理解もどんどん深まっていきます。しかし、多くの方がせっきく理解できる寸前までいっているのに諦めてしまいます。

人生もビジネスも諦めずやり続けることでこのS字曲線が描かれます。

私も、このようなS字曲線を描いた生徒を数多く見てきました。

2年生から毎日4時間以上の家庭学習を欠かさなかったある生徒の話です。センター試験の直前の模擬試験まで一度も目標点に届いたことがありませんでした。しかし本番のセンター試験では、前回の模擬試験より100点以上アップし、目標点を遙かに超え、見事志望校に合格しました。

バレーボール部で毎日ジャンプの練習を一生懸命行っていた生徒の話です。いくら練習しても、バスケットリングには届きませんでした。リングに触ることも出来ません。しかし、あるとき突然、見事バスケットリングを握るまでジャンプしました。本人もビックリしていました。こうして、努力して勝ち取った成果は、後退することなく次のステップへ成長していきます。

先日読んだ教育雑誌に、ある会社社長が次のようなことを書いてました。

『もう限界だと思ったときが自分との勝負』

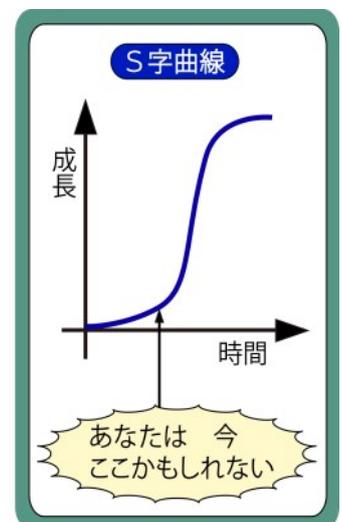
『あと3日、あと3時間、あと3分だけ全力を尽くせ』

「人生のS字曲線」を経験された方の言葉だと思います。

また、教育の世界では『**能力や成果を褒めるのではなく、努力している事実を褒めよ**』とされています。この言葉の裏側にも「人生のS字曲線」が隠されています。

私は、全ての生徒にこの「人生のS字曲線」を描いてもらいたいと思っています。その経験をする最大のチャンスがこの夏休みです。

夏休みに入る直前の全校講話の内容の一部でした。お子様との話題にしていただければ幸いです。



【寮大掃除・避難訓練】（7月1日）

7月1日（金） 考査最終日の午後、寮の大掃除と避難訓練を行いました。

寮の大掃除を14:00から1時間、生徒・教職員で行いました。通常の掃除区域だけでなく、食堂や玄関の床の拭き掃除を行い、粗大ゴミを出すなど、見違える程寮がきれいになりました。その後、15:10から、避難訓練を行いました。避難訓練では模擬通報や消化器の使い方の講習を行いました。その後、水消火器による模擬消火活動を行ったのですが、多くの生徒が自主的に参加していました。消防署職員の方から講話もしていただき、寮生のみなさんの防火に対する意識も一層高まったようです。



【五高祭テーマ発表】（6月21日） 今年度のテーマは、『道』

いま
過去があるから現在がある。そしてこれから進む道は自分たちで作っていかねばならない。個人の、仲間との、五島高校の「道」を考えてほしい、そんな実行委員たちの想いが込められたテーマです。

体育館中央でのテーマ表現（演劇）→前方スクリーンでの映像→体育館中央でのテーマ表現（演劇）という構成でテーマ発表を行いました。

五高祭の主役は全校生徒です。五高祭実行委員は、全校生徒のみなさんに未来に希望を抱いてもらえるような五高祭を企画・運営していきます。今年度の五高祭に、是非ご期待ください。



【吹奏楽コンクール壮行式】

（7月20日）



7月20日（水）、吹奏楽部の壮行式を行いました。今年度は3年生16名、2年生9名、1年生13名の、総勢38名で、課題曲Ⅰ『マーチ・スカイブルー・ドリーム』と自由曲『喜歌劇 メリー・ウィドウ』を演奏しました。吹奏楽部は毎年7月末に行われる吹奏楽コンクールで金賞をとることを目標としています。部員同士音楽に対する意見を出す中で衝突をしつつも、同じ目標に向かって切磋琢磨できる環境に感謝しています。本番は、現在のメンバーで演奏できる最後の機会となります。悔いが残らないように五島高校吹奏楽部のモットーである「心に響くサウンド」を目指したいと思います。応援の程よろしくお祈りします。

【体育祭テーマ発表】（7月13日）

7月13日（水）に今年度の体育祭テーマ発表が行われました。今年度のテーマは「翔麗」（しょうり）～**奮起せよ 3種の華**～です。赤・青・黄、各団が勝利に向かってはばたき（翔る）、結束を深め、学校全体が盛り上がる（形がととのって美しい）ことで、地域の活性化に繋がればという思いを込めて、体育祭実行委員会を中心に決定しました。

テーマ発表後に団の色決めを行って、下記の通りとなりました。9月4日（日）本番では、五高生はもちろん、地域の方々も楽しめる体育祭になるよう準備を進めていきますので、多くの方のご参観よろしくお祈りいたします。

	赤 団	青 団	黄 団
3年	1・2・6組	3・4組	5・7組
2年	2・4組	5・7組	1・3・6組
1年	1・5組	2・3・6組	4・7組

第1回校内競技大会結果（7月13日（水） 雨天時日程）

	優勝	2位	3位
バレーボール男子	2年3組	2年2組	2年4組B・3年7組
卓球男子	3年4組A	1年2組	1年6組・3年4組B
バレーボール女子	3年7組	3年2組	2年5組・3年5組
卓球女子	2年5組	3年3組	3年1組A・3年1組B



【マリンスポーツ実習】（7月5日～7日）

7月5日（火）から7日（木）の日程で、玉之浦小浦海水浴場でのカヌー実習やさんさん富江キャンプ村での水泳実習、マリンスポーツ、飯ごう炊さん、普通救命講習などを実施しました。どの実習も地域の方々のご協力と五島の自然のおかげで、充実した活動となりました。

今年は、1・2年生のスポーツコースの生徒31名が参加しました。生徒たちはそれぞれが個々の役割を果たし、仲間と協力して活動している様子を目にする機会が多く、特に2年生が1年生を指導する姿はとてまたくましく、印象的でした。生徒たちは、慣れない自炊や快適とは言えないテント生活など多くの体験を通して、自然の雄大さや厳しさ、仲間と協力することの大切さ、さまざまな活動をやり遂げた時の達成感を味わうことのできた素晴らしい実習であったと確信しています

【衛生看護科1年生施設実習】（7月7・8日）

7月7日（木）・8日（金）に1年生衛生看護科の生徒29名は、施設実習を経験しました。初めての実習ということもあり緊張気味で初日を迎えましたが、2日後には幾分、緊張も和らぎ入所者の方と楽しくコミュニケーションをとる場面も見受けられました。

生徒の感想（2日間の学び）

- ・入所者の方の含嗽（＝うがい）に緑茶が使われていた。理由は緑茶に含まれるカテキンに殺菌作用があるため細菌性肺炎を予防することができるからだということだった。臨床の場で行われている一つ一つのケアには根拠があるのだと学んだ。これから私も根拠あるケアを提供できるよう頑張っていきたい。
- ・介護や看護の場面では、コミュニケーション能力や人の話を聞く態度、また次にどのような行動をとればよいか常に考えることが大事だと思った。しかし、それは日頃の生活の中でも身につけることができるので、学校での自分の生活態度を見直していきたいと思った。12月の6日間の実習では、今回の反省を生かして頑張りたいと思います。



【インターハイへの抱負】 陸上部 3年 戸川 宏一（110mH出場）

インターハイでは、自分らしい走りをし、自己ベストを更新できるように全力で走り抜いてきます。そして、インターハイを通して、ひとつでも多くのことを学びたいと思います。

ここまで来られたのは、周りにいる全ての方々のおかげです。つらい時に励ましてくれたチームメイトや、いつも励ましてくれた保護者、いつも熱心に指導をしてくださり、最後まで信じてくださった先生方、全ての方々に感謝をし、恩返しをしたいと思います。

【全国大会への抱負】 百人一首かるた部

私たち百人一首かるた部にとって大きな二つの大会がいよいよ開催されます。7月23日からは滋賀県で開催される全国高等学校小倉百人一首大会に、8月1日からは広島県で開催される全国高等学校総合文化祭に参加します。この1年間、部員全員で練習に励んできた成果を、全国大会でも発揮できるよう全力で戦ってきます。



【全国大会への抱負】 美術部 2年 下村 悠太

広島県の全国高等学校総合文化祭では、多くの優れた作品を見て、自分の絵に活かすことのできる発見をしたいと思います。特に色づかいに対して苦手意識を持っているので、全国大会ではその色づかいを中心に他の作品から様々な事を学びたいと思います。そして、10月の高校美術展に出品するために現在制作している作品が、全国大会に出品している作品を超えられるよう、今回の経験を活かし、これからの活動に取り組んでいきます。



出品作 「それから」

「いっしょにいて楽しい後輩」

1学年主任 原口 正志

先日から楽しい気分のままです。学年集会でも話しましたが、6月19日に五島市で行われた「バラモンキング」に出場した大学の後輩I君と話す機会がありました。過酷なレースに挑んだ彼に驚くとともに、「考える」ということの大切さを改めて教えてもらいました。大きな組織になじまず、常につまはじき者にされ、常識から見れば不幸としか思えない境遇の中で、彼は生き生きと自分の道を貫いていました。常識とは違う治療法を、膨大な研究資料を調べ尽くした上でそれぞれの患者さんに合わせて考えだし、試してみるそのバイタリティーには何か勇気や楽しさをもたらしました。「考える」の3大要素、「類比」・「対比」・「因果関係」のすべてを使って常に考え続けている彼は、「今」を充実させています。



周りを見てください。友だち、先生方、外部の講師の方々、すべての方々に感謝の気持ちを持ち、人間のみに与えられた「考える」という知的遊戯を楽しみましょう。

「五島に響く

あいさつを」

2学年主任 吉田 真也



「五島に響くあいさつを」。これは、今年度の2学年の学年スローガンです。ほとんどの2年生が、スローガンを尋ねられたら答えることができる程、2年生には浸透していると思います。でも、1年生や3年生は2学年の学年スローガンなんて知らないでしょうから、書いてみました。

ただ、2年生がスローガンのような挨拶を実践できているかとなると、現状でも悪くはないのですが、まだまだ「気迫と継続性」の点で物足りなさを感じます。

では、1年生や3年生の挨拶についてはどうでしょうか。3年4組・5組の生徒は、昨年度は授業で顔を合わせていたのですが、今年度は直接的な関わりがありません。でも、今でも廊下等ですれ違った時は、笑顔でさわやかな挨拶をしてくれて、こちらを幸せな気持ちにしてくれます。また、1年生と私の接点はないのですが、私が校舎の外を歩いていた時に、教室の窓を開閉していた生徒が、距離が10m程度離れていたにもかかわらず、大きな挨拶をしてくれるということが2回もありました。1回は男子、1回は女子だったのですが、どちらも1年7組の生徒でした。とても素敵です。

2学年の担当であるにもかかわらず、今日は1年生と3年生のことを書いたのですが、最後に、私が2年生の生徒達の好きなところを1つ紹介します。それは、こちらが授業等でプリントを配布する時に、プリントを渡される各列の先頭の生徒が、いつも「ありがとうございます」と言ってプリントを両手で受け取る場所です。これからも続けてください。

8月の行事予定

1日(月) ～4日(木)	夏季授業(3年普看)
1日(月) ～2日(火)	夏季学習会(1・2年)
5日(金)	難関大オープン(3年) 小論模試(3年)
6日(土) ～7日(日)	全統マーク(3年)
6日(土)	スポーツコース宿泊体験
7日(日)	第1回スポーツコース オープンスクール
9日(火)	登校日 平和学習 閉寮 文化祭有志参加オーディション トップレベル模試(1年)
11日(木)	山の日
11日(木) ～16日(火)	学校閉庁日
17日(水)	夏季学習会(1・2年) 閉寮
18日(木)	授業開始 全校集会 校内実力(1・2年)
18日(木) ～19日(金)	校内模試(3年)
20日(土)	クオリス模試(3年看) 体育祭準備開始(3年) 石城会総会
22日(月)	特別時間割(～9/16) 五高祭準備開始
23日(火) ～25日(木)	親子ふれあい体験
24日(水) ～25日(木)	体力総合診断(1年ス)
27日(土)	夕焼けマラソン
31日(水)	体育祭予行